

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 旭ポリスライダー		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 530-0005 大阪府大阪市北区中之島3丁目 3 番3号				
本票作成	部署名：環境管理責任者							
主たる業種	分類コード	18	業種名：プラスチック製品製造業（別掲を除く）					
事業の概要	プラスチック成型品製造							
県内の主な工場等	番号	工場等の名称			所在地			
	①	岡山久世工場			岡山県真庭市三崎 8 6 0 - 2			
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)							

計画期間	平成 28 年度 ~ 平成 28 年度 ( 1 箇年度)									
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準		目標削減率 1.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準								○
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 27 年度)					目標年度 (平成 28 年度)				
	8,830 t CO <sub>2</sub>					8,742 t CO <sub>2</sub>				
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (平成 27 年度) の排出量					
	①	岡山久世工場			8,830 t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					
					t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		9.725 t CO <sub>2</sub> / ( 千万個 )	9.628 t CO <sub>2</sub> / ( 千万個 )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 27 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

現在は生産設備の稼働率向上に取り組んでいる。チョコ停やトラブルを可能な限り削減し、製造設備が持つ本来の能力（理論稼働率）に限りなく近づけるように問題点の分析をおこない、必要な対策を講じている。その結果として、1%以上の改削減率を目標とする。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

月に一度の役員と現場関係者の会合において、進捗確認を行っている。役員が参画することで、迅速な対応や投資が可能となる。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
岡山久世工場	生産設備のサイクルタイム短縮による省エネ。 古い成形機を省エネタイプに更新した。4台。

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
岡山久世工場	現有設備の稼働率向上に取り組んでいる。現有設備の持つ理論稼働率に実態を限りなく近づける。

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

現在取り組んでいる稼働率向上は、チョコ停やトラブル防止が無ければ実現できない。チョコ停やトラブル時には不良品が発生することが多く、稼働率向上に加えて不良品の再生産の無駄を減らすことにもなる。従って、生産数量当たりのエネルギー消費（CO<sub>2</sub>排出量）の削減に貢献するものとする。